

第 42 回堺市新型コロナウイルス対策本部会議議事要旨

日 時：令和 4 年 7 月 8 日（金） 午後 4 時～午後 4 時 45 分

場 所：堺市役所本館 4 階 秘書課会議室及び Web 会議システムによるリモート接続

議 題：1. 本市の新型コロナウイルス感染症患者の状況等について

2. 第 7 波への備えについて（保健所体制強化等）

3. 本市のワクチン接種の状況について

4. 今後の本市の対応について

5. その他

【開会にあたり市長より】

- ・感染者数は先週後半から今週にかけ、前週比 2 倍前後で増加している。増加のペースも早く、第 7 波となる可能性があり警戒して臨む時期と考えている。
- ・一方で、ウィズコロナの中で社会と経済を動かしていく時期でもあり、市民の皆様や市内事業者の皆様には改めて基本的な感染対策を徹底していただきたい。さらに大変暑い日が続いているので、熱中症にも気をつけていただきたい。
- ・これまで整えてきた第 7 波への体制を再確認し、関係機関等と連携しながら、感染増加に着実に対応する必要がある。本日の会議では、現状の把握と感染増加局面での市の対策について認識を確実に共有する。

【議題説明及び質疑】

1. 本市の新型コロナウイルス感染症患者の状況等について（健康福祉局長）

（※資料 1、参考資料 1 参照）

- ・6 月 20 日以降は徐々に新規陽性者数の増加幅が大きくなり、18 日間連続で増加している。4～5 月で見られた短期間の増加傾向とは異なっている。
- ・夏休みに近づき活動量が増加する時期だが、1 年前と同様の行動制限に繋がるような急激な増加とならないよう、熱中症にも気を付けながら市民の皆様には基本的な感染対策をお願いしたい。

2. 第 7 波への備えについて（保健所体制強化等）（健康福祉局長）

（※資料 2 参照）

- ・新規陽性者数を最大 2,500 人で想定し、保健所体制を強化している。
- ・一方で、陽性者へのファーストタッチを SMS で行うなど、更なる業務の効率化を図り、より少ない人員体制で対応している。
- ・自宅療養者や高齢者施設等への支援については、医師会や医療機関と連携を密にするなど協力体制を構築している。
- ・施設内療養支援金についても、施設において必要なサービス体制を維持できるよう、支援を継続している。

3. 本市のワクチン接種の状況について（健康福祉局理事）

（※資料 3 参照）

4. 今後の本市の対応について (危機管理監)

(※資料 4 参照)

- ・熱中症予防の観点から、マスクを着用する必要がない場面では、マスクを外すことを推奨する。
- ・マスク着用の必要がない場面等について、広報さかい、ホームページ、SNS を通じ、広く市民の皆様への周知、啓発に努める。

(総務局長)

- ・これから外出機会が増加すると思うが、職員は都道府県間の移動を行う際には特に感染対策を徹底し、感染リスクの高い行動を控えてもらいたい。

【閉会にあたり市長より】

- ・第 6 波の経験を踏まえて、この間対策の強化を図ってきた。ただ準備していても、実際に取組を確実に行わなければ効果は発揮されない。組織として徹底されるように、部下と認識共有を確実に行うこと。
- ・市民の皆様が一番身近な区役所においても、市の取組内容等について聞かれる場面が多くあると思われるので、常に正しい情報をお伝えできるよう気を付けること。
- ・ここから感染急増もありえる重要な局面と認識している。そのような事態を想定しながら、どんな状況であっても市民の皆様のため命と健康を守るために強い意識で臨んでもらいたい。